

学校だより



市川市立平田小学校

いなほ
稲穂

学校教育目標
夢をもち、たくましく生きる
子どもの育成

No.1

R6年4月8日

校長 蜂須賀 久幸



～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～



自分が好きと胸を張って言える子に

3月の修了式の中で、4月からの1年間で達成してほしい宿題を子供たちに出しました。「自分のことが好きと言い切れるようになろう」という、来年3月まで意識しながら目指してほしい宿題です。

年3回の生活アンケートを実施していること、その一つに「自分のことが好き」という設問があること、肯定的に回答する児童が半分に満たないことについては、学校だよりでもお伝えしてきました。昨年度2月実施のアンケート結果を見ても、取り立てて大きな変化はありませんでした。

右の結果を見ると、自己評価が「50」より大きい肯定的な評価をした人は、今回初めて5割を超えました。さらに、3人に1人は、「100」あるいはそれ以上と回答しています。残念なことに、「0」という子も少なくありません。うまくいかないことがあると、「自分はダメな人間だ」と決めつけてしまうようです。でも、これは間違いです。少しでも頑張ったこと、気持ちの針が振れたことが大事なのです。テストで満点を取ったり、試合に勝ったり、きれいな音色を奏でたり、通知表にAがたくさんあったりすることが凄いのではないということ、大人たちが丁寧に教えていく必要があります。それとともに、失敗したりできなかったりしても、行動した自分や変わっていく自分をプラスにとらえ、ありのままの自分を受け入れて胸を張れるように、声をかけたり気づかせたりしたいと考えます。

	0 (ない)	50未満	50	50より大	100 (ある)
1年生	16.9%	4.6%	15.4%	16.9%	46.2%
2年生	1.7%	6.7%	33.3%	15.0%	43.3%
3年生	20.8%	8.3%	23.6%	29.2%	18.1%
4年生	4.4%	11.8%	39.7%	20.6%	23.5%
5年生	9.0%	11.5%	43.6%	16.7%	19.2%
6年生	1.7%	5.0%	45.0%	16.7%	31.7%
支援級	2.7%	0%	21.6%	5.4%	67.6%
全体	8.9%	7.7%	32.5%	18.2%	32.7%
	16.6%		32.5%	50.9%	

今日の始業式では、新1万円札紙幣の肖像画となる渋沢栄一氏の母親の「あんたが嬉しいだけでなく、みんなが嬉しいのが一番だよ」という言葉を紹介し、自分以外の誰かを想う気持ちや行動を、今以上に高めてほしいと伝えました。

最後に詩を読みました。下のような気持ちを、保護者も教職員も大切にしていける1年間にしたいと思います。どうぞよろしく願います。

あなたはただ あなたでいれば、それでいい。

あなたが産声をあげた時、ただ泣くことしかできなくとも、何も持っていないなくとも、存在そのままに価値がありました。なのに人はいつからか、誰かと比べたり、誰かを羨んだり、満たされない何かを感じ始めます。

毎朝鏡の前で、ありのままの自分と向き合っているのに、気づけば人の物差しで自分をはかってしまう。

あなたの価値は、あなた自身。産声をあげたあの時から変わらず、ずっと輝き続けています。

だから素直に自分の強さも、弱さも、受け入れてみてください。ありのままにいられるところに本当の幸せはあります。

